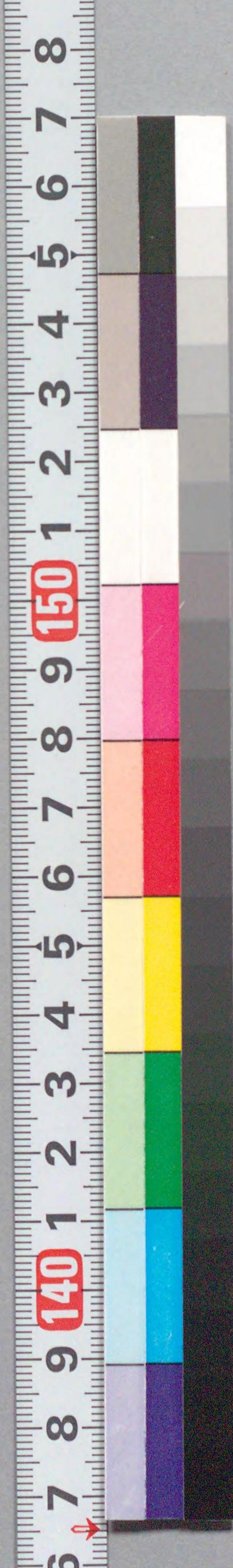
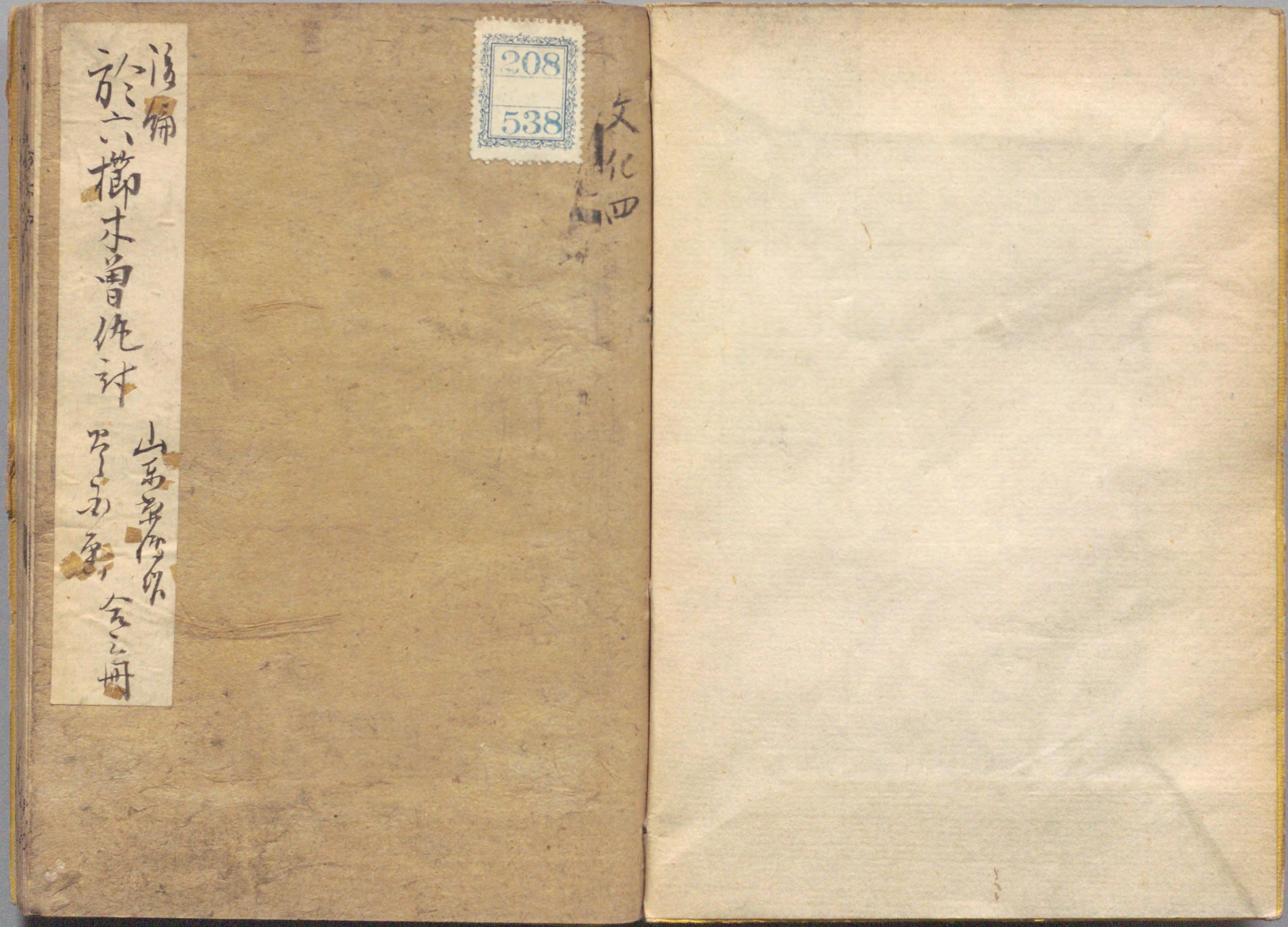
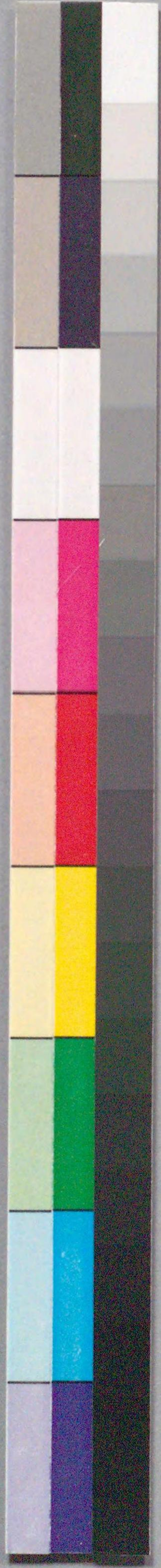


国立国会図書館

於六櫛木曾仇討 208-538



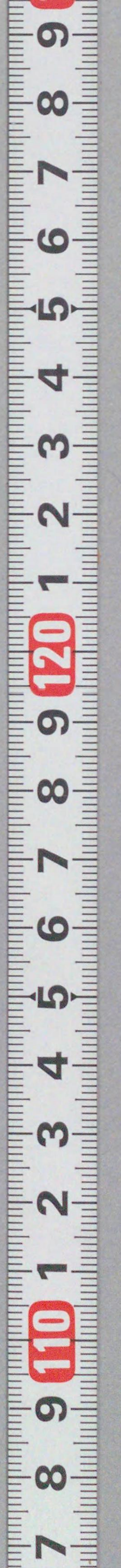
ガラス使用

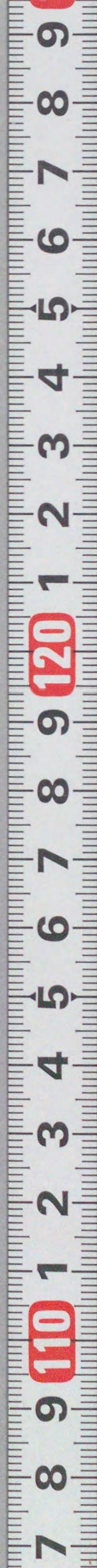


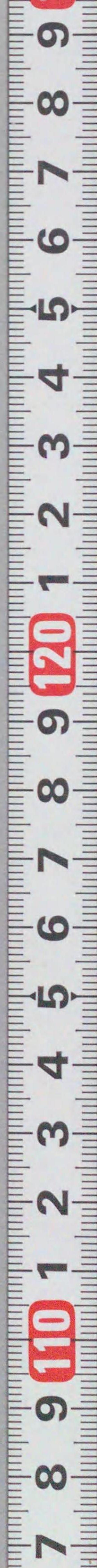
後編
 於六櫛木曾仇討
 山崎常信
 片断
 全二冊

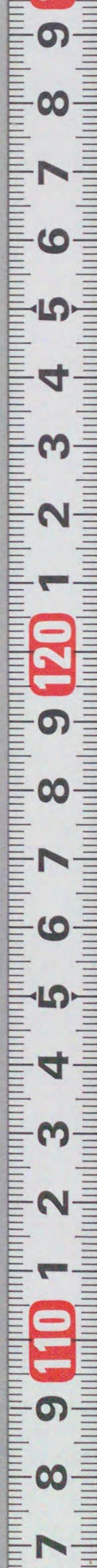
208
538

文
化
四



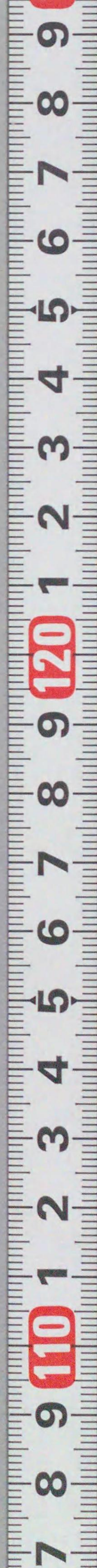


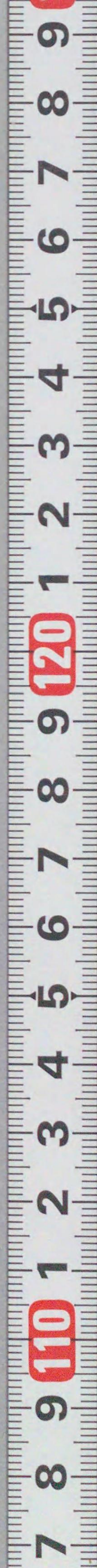


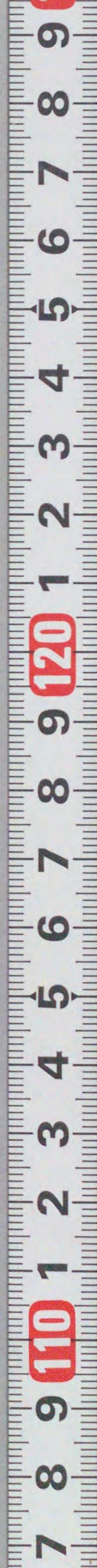
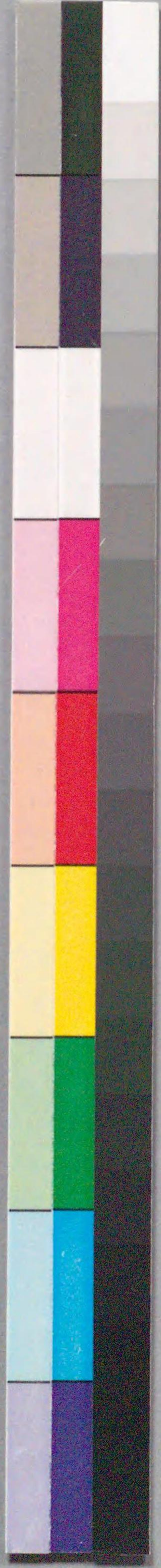




7 8 9 110 1 2 3 4 5 6 7 8 9 120 1 2 3 4 5 6 7 8 9







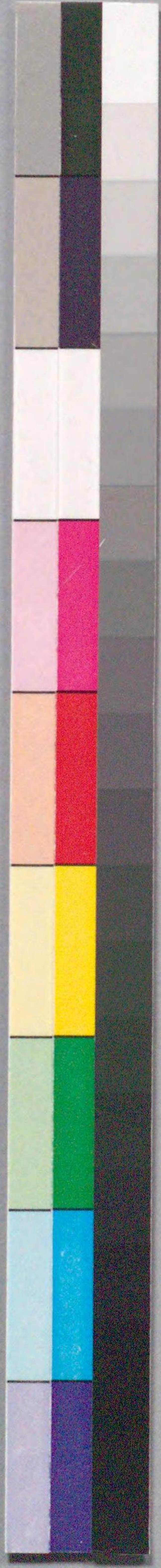


そのころあつて
 のせうに又ハも六が
 こころまじめされひる
 かなめありと申す
 びとたまらうれば
 公もそれふまぬま
 の心もつじめ
 りんちよき
 とたまらう
 りればはらう
 ふまきの身と
 たりぬるはら
 ちよきてはら
 らんせうらふらう
 めぞう

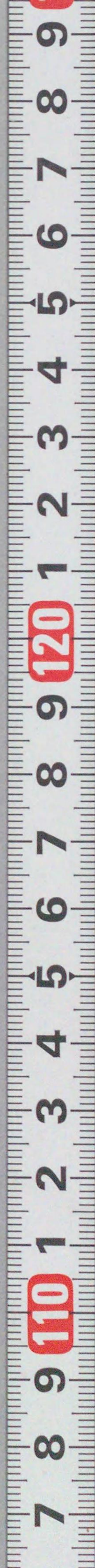
賣弘所
 京傳店

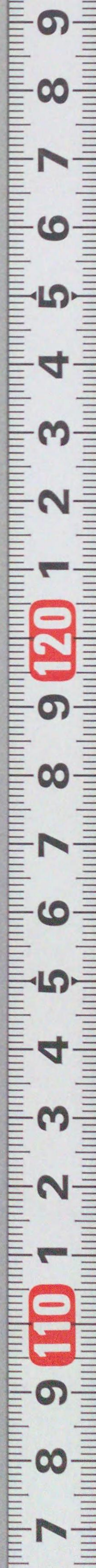
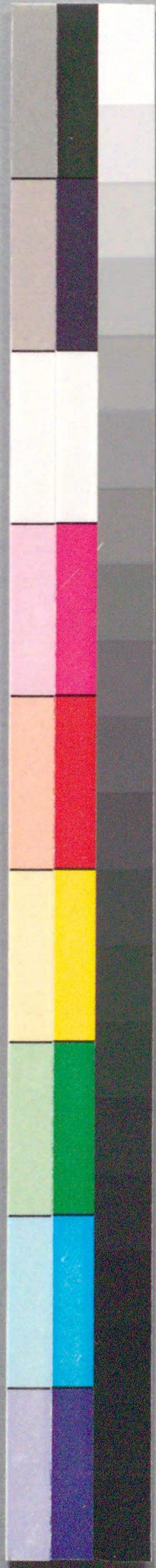
豊國五
 山東京傳作

さかえこつりしりのあが人を
 よくと心腎のまきまき金のうごころく
 つのし身とさささささささささささ
 ろうあやあやあやあやあやあやあや
 ちんちんちんちんちんちんちんちんちん
 ちんちんちんちんちんちんちんちんちん



208
特別
538





国立国会図書館 於六櫛木曾仇討 208-538

ガラス使用